【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【公開番号】特開2015-5716(P2015-5716A)
【公開日】平成27年1月8日(2015.1.8)
【年通号数】公開・登録公報2015-002
【出願番号】特願2013-242730(P2013-242730)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｋ　3/46　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｋ　3/46　Ｑ
Ｈ０５Ｋ　3/46　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成29年1月20日(2017.1.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
基板内部に信号配線層を有する多層プリント基板であって、
前記信号配線層の空きスペースに、当該信号配線層のリファレンスプレーンとなるグラウンド層又は電源配線層との間で内蔵コンデンサを形成する電源パターン又はグラウンドパターンが設けられていること、を特徴とする多層プリント基板。
【請求項２】
前記内蔵コンデンサを形成する電源パターン又はグラウンドパターンは、前記信号配線層において、基板周囲の少なくとも一部を取り囲むように配置されていることを特徴とする請求項１に記載の多層プリント基板。
【請求項３】
前記内蔵コンデンサを形成する電源パターン又はグラウンドパターンは、前記信号配線層において、ノイズ源となる半導体との対応位置に配置されていることを特徴とする請求項１又は請求項２に記載の多層プリント基板。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
本発明は、基板内部に信号配線層を有する多層プリント基板であって、信号配線層の空きスペースに、当該信号配線層のリファレンスプレーンとなるグラウンド層又は電源配線層との間で内蔵コンデンサを形成する電源パターン又はグラウンドパターンが設けられていることを特徴とする。